

PFI(BTO方式)		福岡市西部地域小学校空調整備PFI事業《福岡市(福岡県)》		
人口:約150万人				
<p>■ 概要</p> <p>・福岡市内の西部地域小学校37校の普通教室780教室を対象として、空調設備を設置する事業。</p>				
<p>■ 事業実施の経緯</p> <p>・本事業は、空調設備を整備することにより、生徒に望ましい学習環境を提供することを目的とし、さらに事業実施に当たっては、学校間の公平性を確保するほか、維持管理を含めた効率的な運営でコスト削減を図ることを目的としている。</p>				
<p>■ PPP/PFI手法導入のポイント</p> <p>・事業実施に当たっては、個別に発注する従来方式では、発注・契約の手続き等により全ての学校に設置が完了するまでに長い期間を要するが、PFI手法を採用することで、民間の技術的能力等を最大限に活用して短期間に一斉導入することが可能となり、学校間の公平性を確保するほか、長期休業中に集中的な施工を行うことで、学校教育への影響を可能な限り低減することが出来ることから、PFI手法を導入した。</p>				
《事業データ》				
施設規模	対象校:福岡市立西部地域小学校37校 対象教室:普通教室780教室			
事業方式	PFI(BTO方式)			
事業類型	サービス購入型			
事業期間	平成27年3月～平成40年3月(13年) (設計・施工:約5ヶ月/維持管理・運営:約12年7ヶ月)			
官民の役割分担	<p>【公共の業務】</p> <p>—</p> <p>【民間事業者の業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調設備の施工関連業務(設計、施工、工事監理 等) ・維持管理業務(事前調査、維持に必要な業務(点検、保守、修繕、フィルター清掃、消耗品交換、その他一切の設備保守管理業務)、緊急時対応、データ計測・記録、アドバイス業務 等) ・移設等業務(対象校の統廃合、移転、改修工事、設備工事等による空調設備の移設、増設、廃棄等)※移設等業務にかかる費用は市が負担 <p>〈業務分担のポイント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育活動等の支障にならないよう、学校の夏季休業の期間に施工を行うことが可能な工事工程を求めた。 			
事業費	約20億円(税込、落札金額)			
VFM	特定事業選定時	約9.0%	事業者選定時	約10.0%
事業者	◎空研工業(株)◆、山本設備工業(株)◆、(株)電友社◆			
◎は代表企業 ◆は地元企業	【協力企業】(株)産研設計◆、(株)衛星都市計画◆、(株)菱熱◆、(株)西日本空調システム◆、西鉄電設工業(株)◆、野上電気(株)◆、西部ガスリビング(株)◆、(株)大林組			
応募グループ	1グループ			
スケジュール	平成26年7月	実施方針公表		
	平成26年9月	特定事業の選定		
	平成26年9月	入札公告		
	平成27年1月	落札者決定		
	平成27年3月	事業契約の締結		
	平成27年9月	供用開始		
活用した制度等	—			

■ PPP/PFI手法導入の効果

- PFI手法の導入により、長期休業中に集中的な施工を行うことで、学校教育への影響を可能な限り低減し、事業を行うことができた。
- 維持管理面では、遠隔監視システムの導入により、効率的な予防保全を行う優れた提案がなされた。

■ 地域経済の活性化

- 事業参画の要件として、空調設備の設計、施工、工事監理、維持管理の各業務ともに、必ず1社以上の市内業者が構成企業又は協力企業として参画し、かつ、入札参加者を構成する構成企業及び協力企業の合計数のうち、過半数は市内業者が参画することを求めている。
- その結果、地元企業を代表企業とするコンソーシアムが選定された。

■ 参考URL

- (福岡市HP) <http://www.city.fukuoka.lg.jp/kyoiku-iinkai/shisetsuseibi/ed/seibukucho.html>